

最近の経済動向

令和元年11月号

(北海道の景気動向～令和元年9月の経済指標を中心として)

緩やかに持ち直しているものの、一部に弱い動きもみられる

■生産動向

P1 生産活動(鉱工業生産指数)
弱い動きとなっている

■需要動向(消費・投資)

P2 個人消費(百貨店・スーパー・コンビニエンスストア・専門量販店販売額、新車登録台数)
一部に消費税率引き上げに伴う駆け込み需要等による増加がみられる

P5 住宅建設(新設住宅着工戸数)
減少基調となっている

P6 公共工事(公共工事請負金額)
増加している

P7 観光(来道者数、来道外国人数)
改善の動きに弱さがみられる

P9 輸出入(輸出額、輸入額)
輸出額、輸入額とも前年を下回った

■企業倒産

P10 企業倒産(倒産件数、負債総額)
倒産件数、負債総額とも減少した

■雇用動向

P12 求人・求職(月間有効求人数・求職者数、月間有効求人倍率、完全失業率)
改善が進む中、人手不足感がみられる

■物価動向

P14 物価(消費者物価指数)
消費者物価指数は前年を上回った

■企業の業況感

P15 企業経営者意識調査
前期から上昇している

P16 企業のみなさまから伺いました

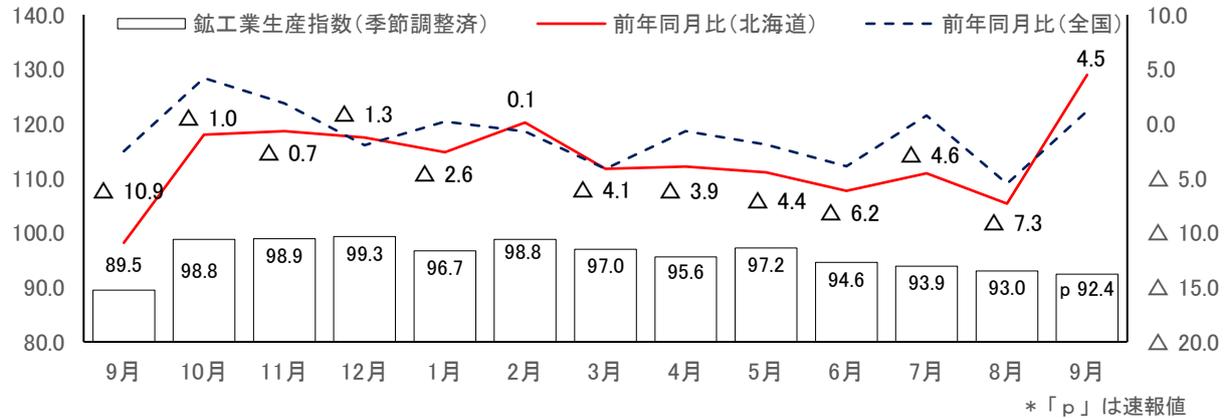
生産活動～弱い動きとなっている

鉱工業生産指数（9月）

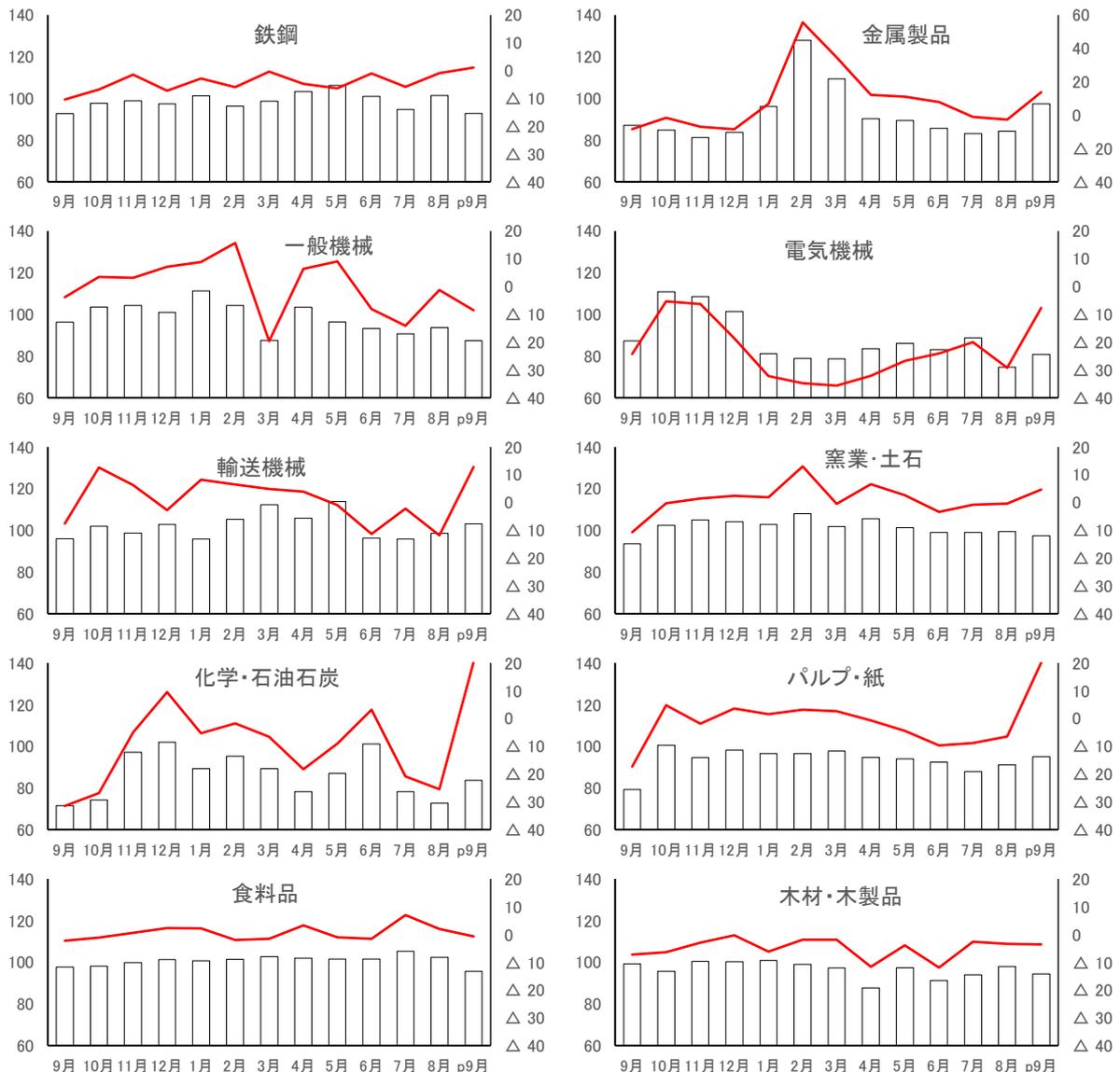
鉱工業生産指数（季節調整済）は、92.2で前月比 $\Delta 0.9\%$ （4か月連続の低下）であり、原指数による前年同月比は、 $+4.3\%$ （7か月ぶりの上昇）となった。業種別にみると、鉄鋼業等6業種が前月比低下、金属製品工業等9業種が前月比上昇となった。

（季節調整済指数：平成27年＝100）

（原指数前年同月比：％）



■主な業種の季節調整済指数(右軸:原指数前年同月比%)

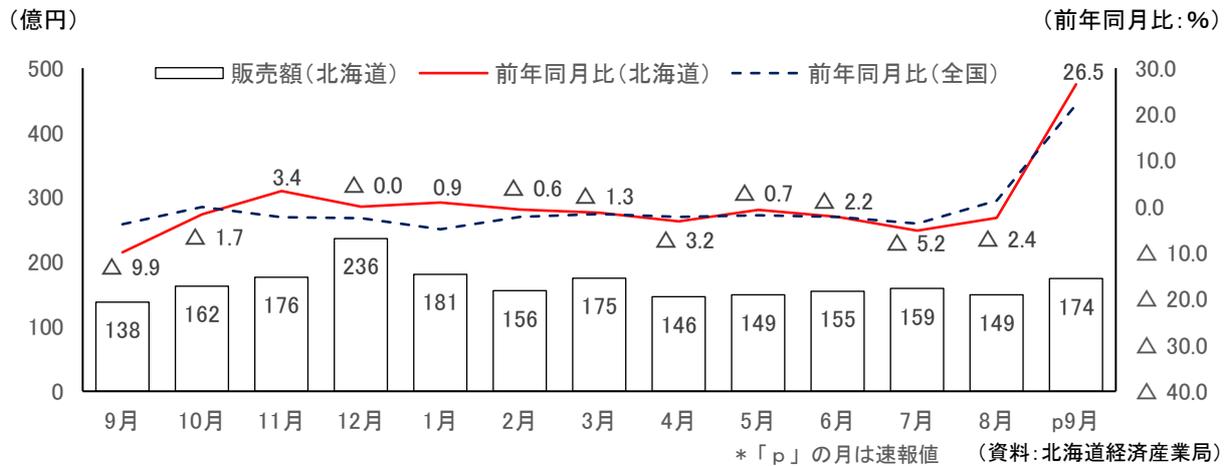


（資料：北海道経済産業局）

■個人消費～一部に消費税率引き上げに伴う駆け込み需要等による増加がみられる

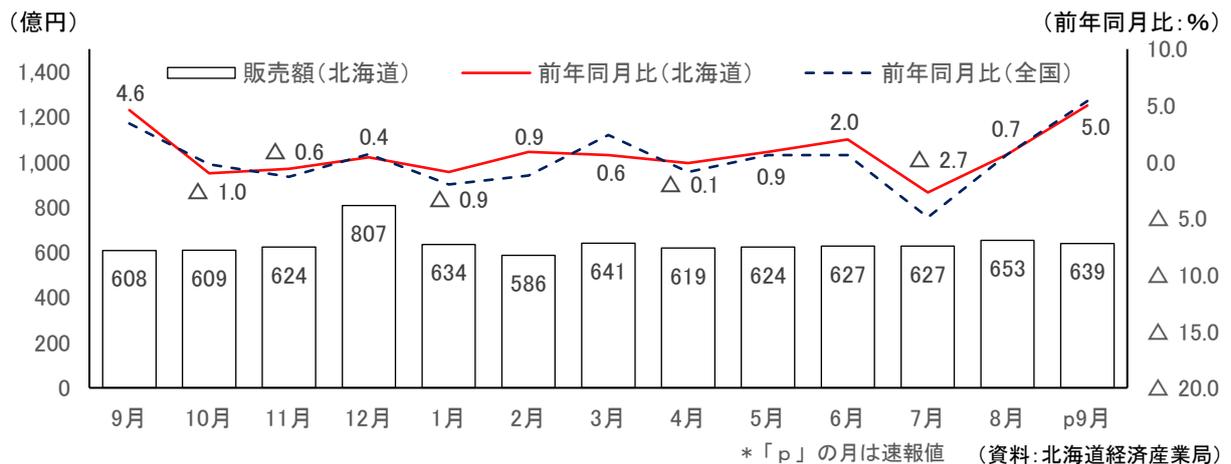
百貨店販売額（9月）

百貨店販売額は、174 億円で前年同月比 26.5%の増加となり、8か月ぶりに前年を上回った。



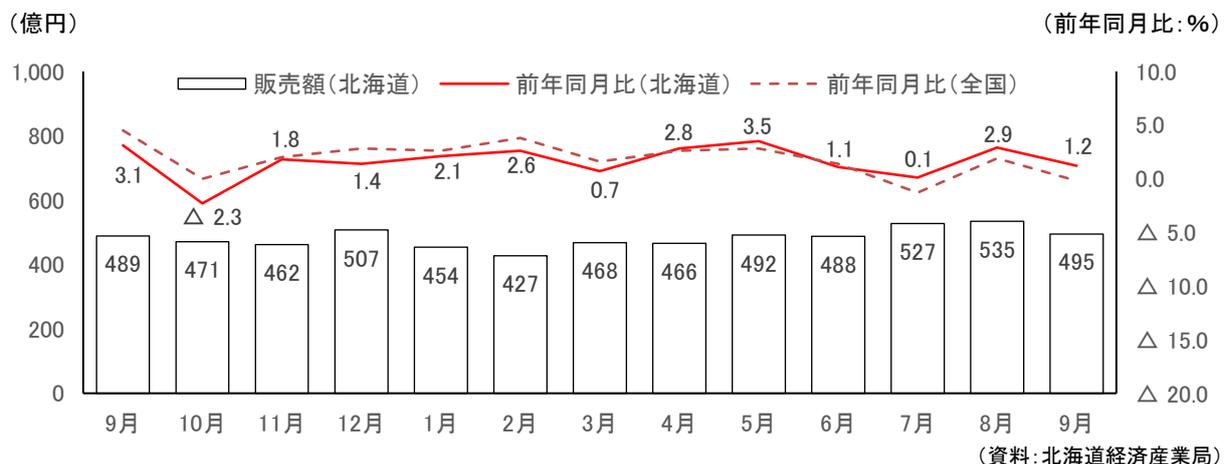
スーパー販売額（9月）

スーパー販売額は、639 億円で前年同月比 5.0%の増加となり、2か月連続で前年を上回った。



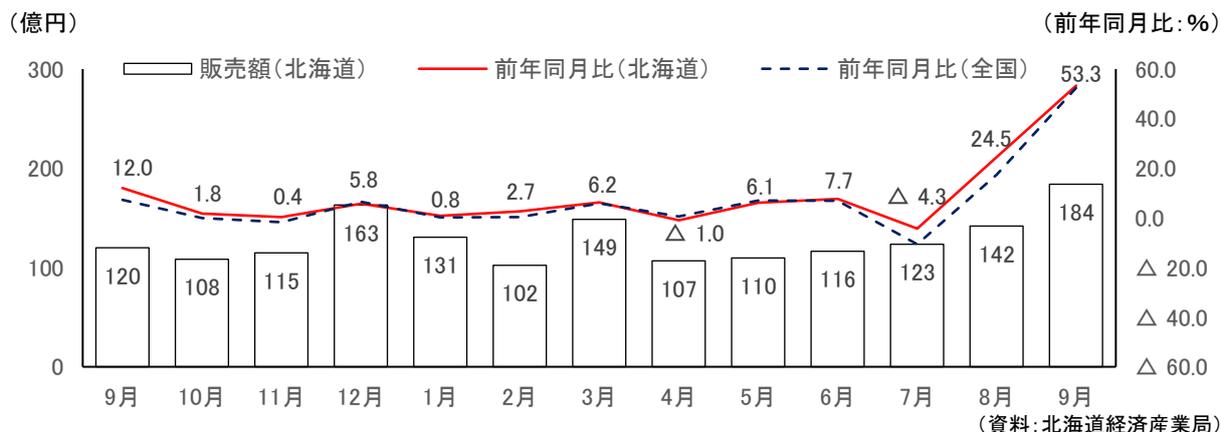
コンビニエンスストア販売額（9月）

コンビニエンスストア販売額は、495 億円で前年同月比 1.2%の増加となり、11か月連続で前年を上回った。



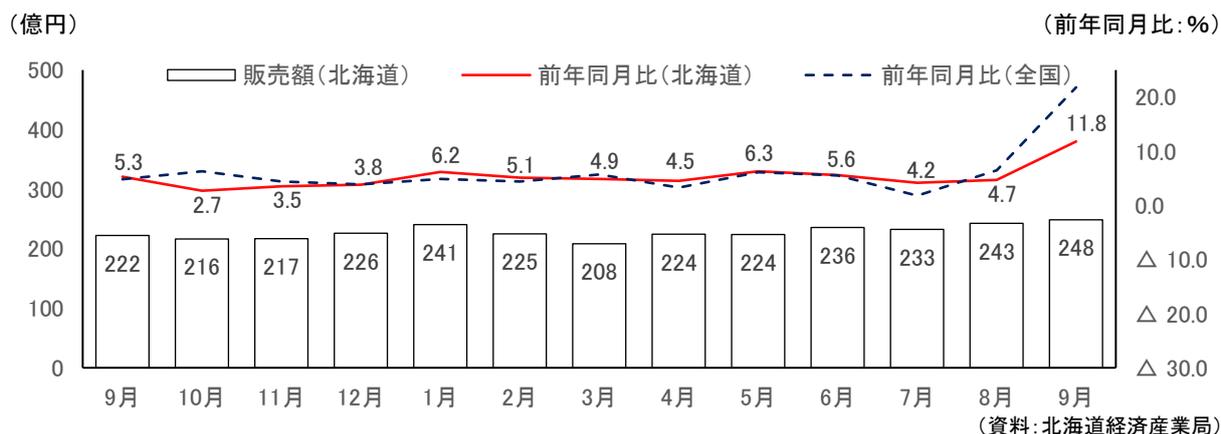
家電大型専門店販売額（９月）

家電大型専門店販売額は、184 億円で前年同月比 53.3%の増加となり、2 か月連続で前年を上回った。



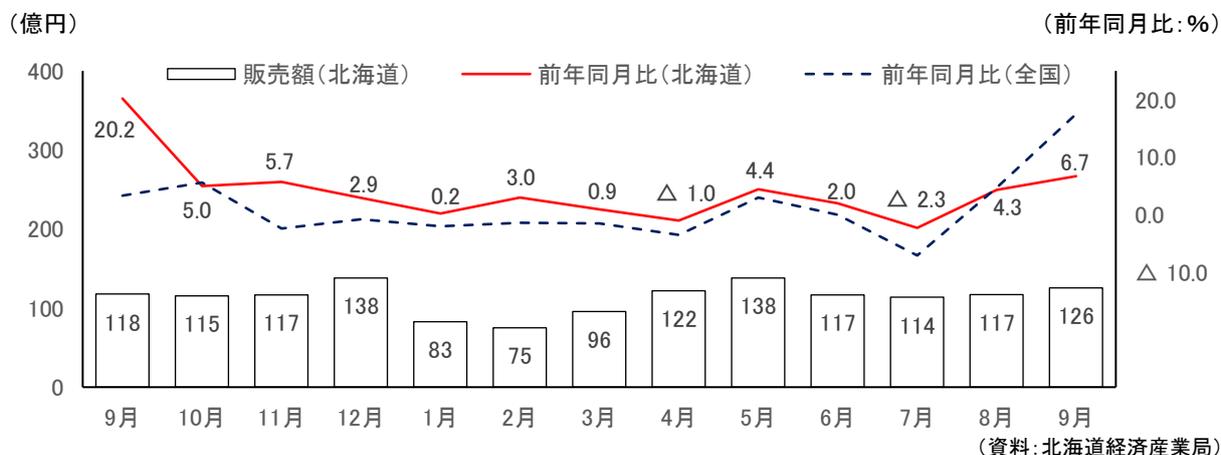
ドラッグストア販売額（９月）

ドラッグストア販売額は、248 億円で前年同月比 11.8%の増加となり、53 か月連続で前年を上回った。



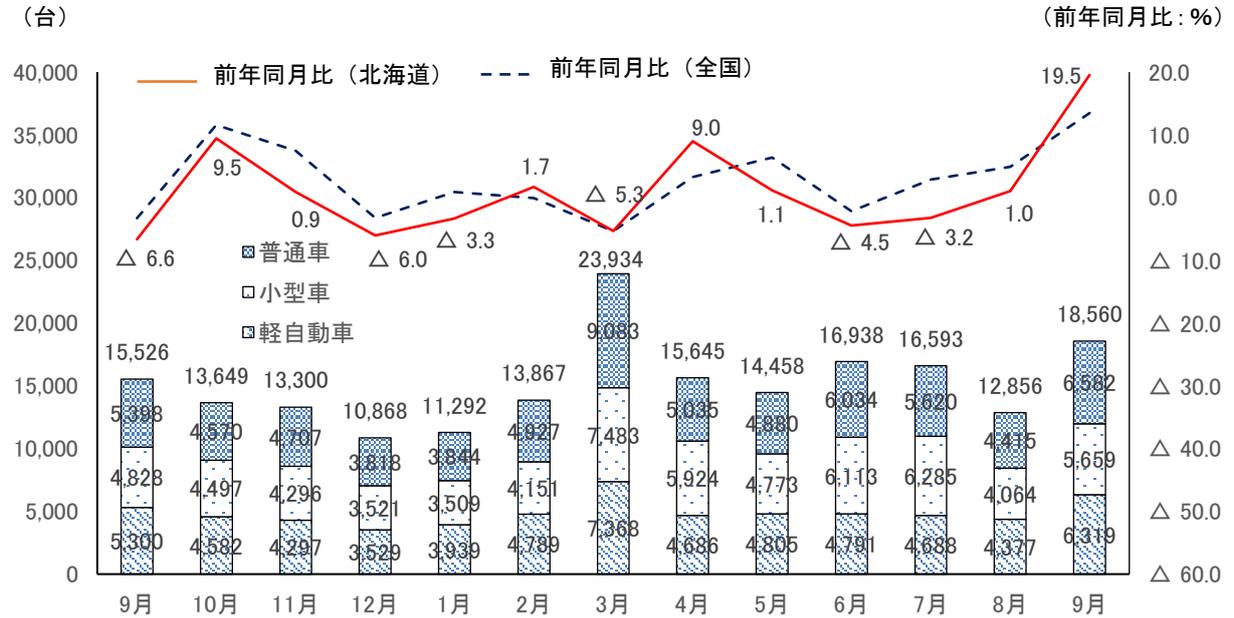
ホームセンター販売額（９月）

ホームセンター販売額は、126 億円で前年同月比 6.7%の増加となり、2 か月連続で前年を上回った。



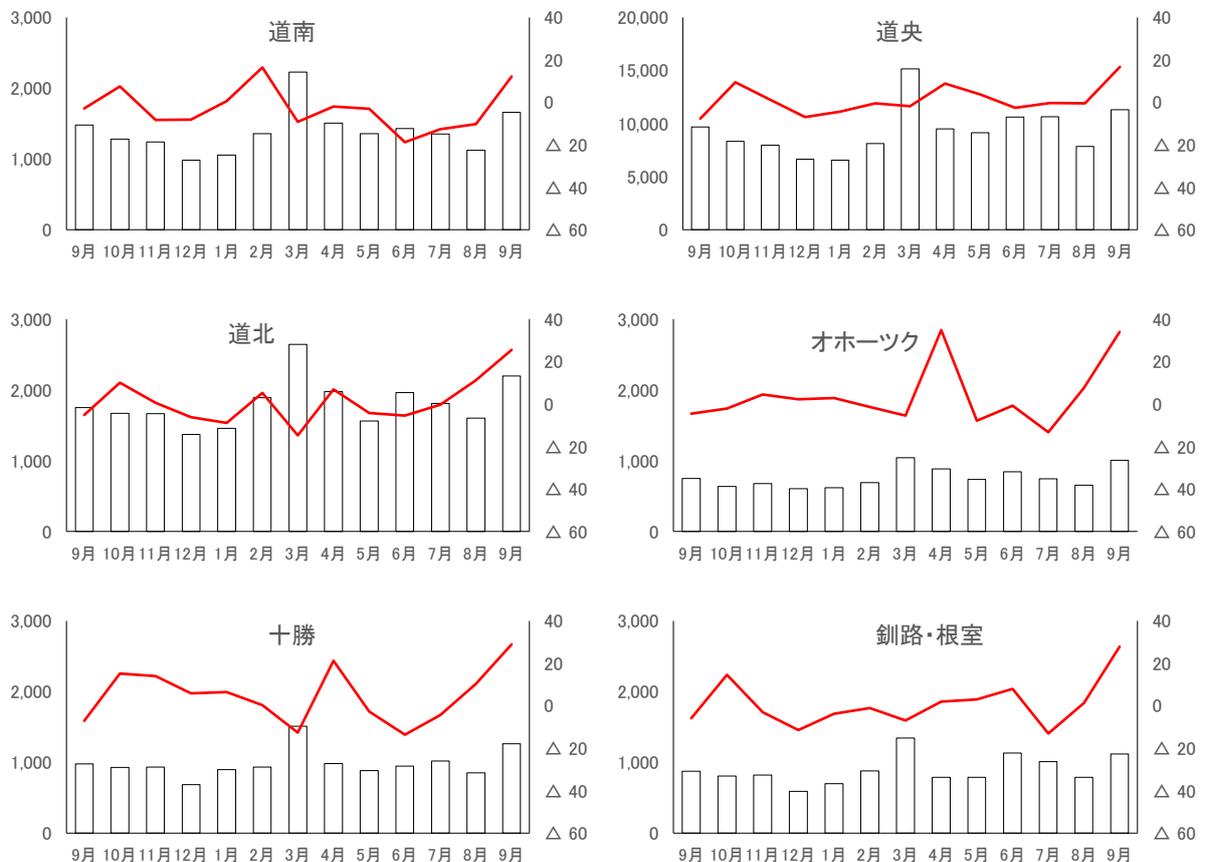
新車登録台数（9月）

新車登録台数は、18,560 台で前年同月比 19.5%の増加となり、2か月連続で前年を上回った。
 車種別にみると、普通車は、6,582 台で同 21.9%の増加、小型車は、5,659 台で同 17.2%の増加、軽自動車は、6,319 台で同 19.2%の増加となった。



（資料：（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会）

■各圏域の新車登録台数（右軸：前年同月比%）



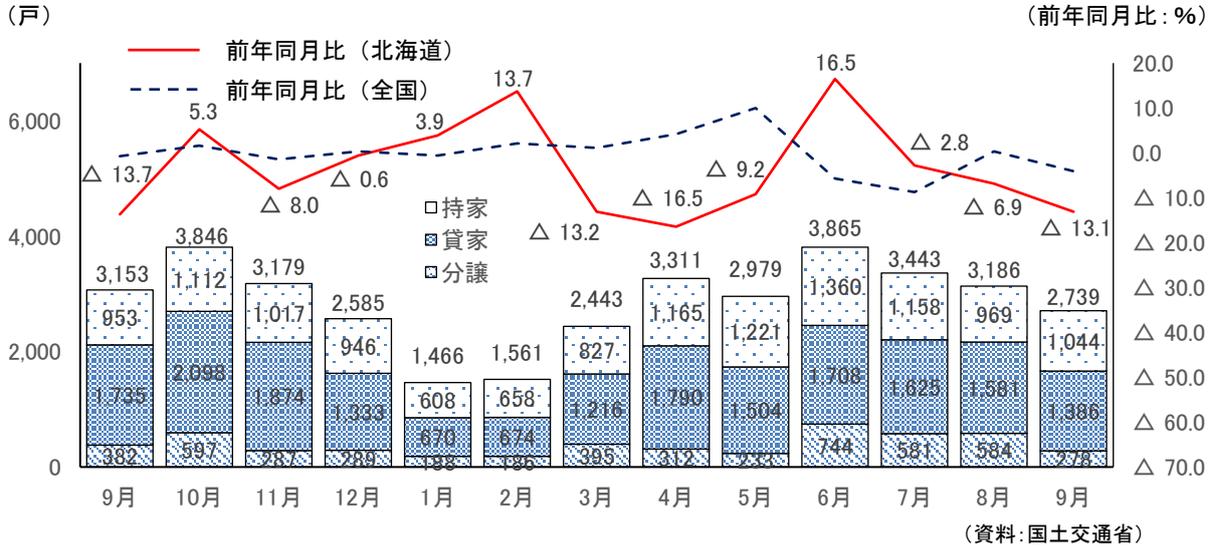
（資料：（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会）

■住宅建設～減少基調となっている

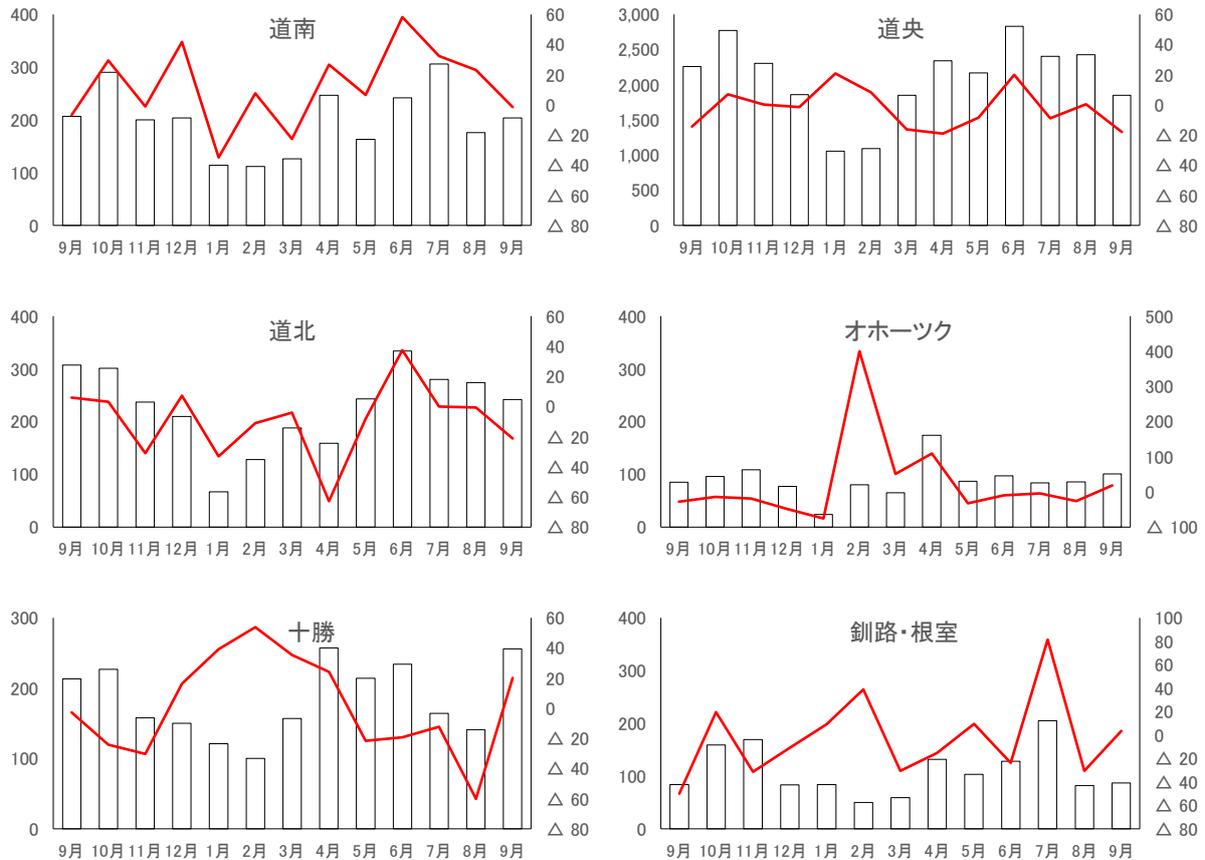
新設住宅着工戸数（9月）

住宅着工戸数は、2,739戸で前年同月比13.1%の減少となり、3か月連続で前年を下回った。

利用関係別にみると、持家は、1,044戸で同9.5%の増加、貸家は、1,386戸で同20.1%の減少、分譲住宅は、278戸で同27.2%の減少となった。



■各圏域の新設住宅着工戸数（右軸：前年同月比%）



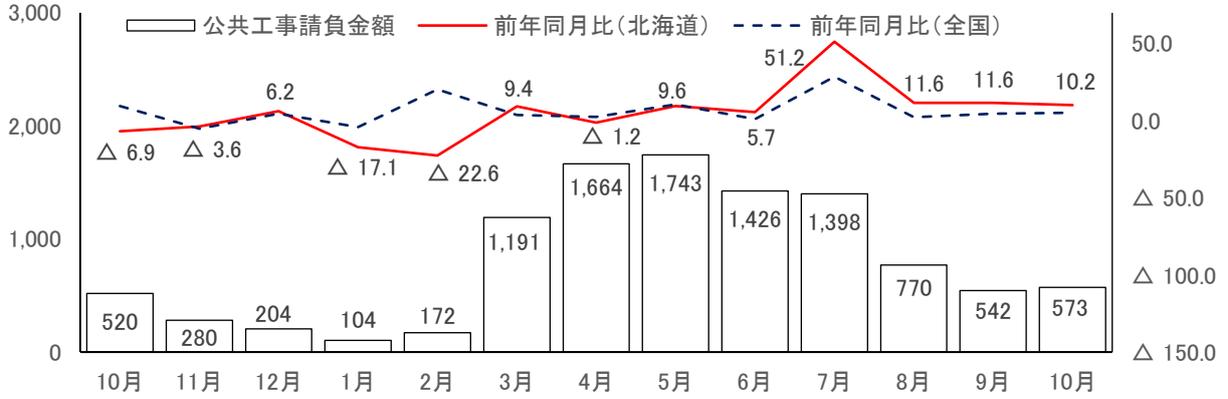
■公共工事～増加している

公共工事請負金額（10月）

請負金額は、573億円で前年同月比10.2%の増加となり、6か月連続で前年を上回った。

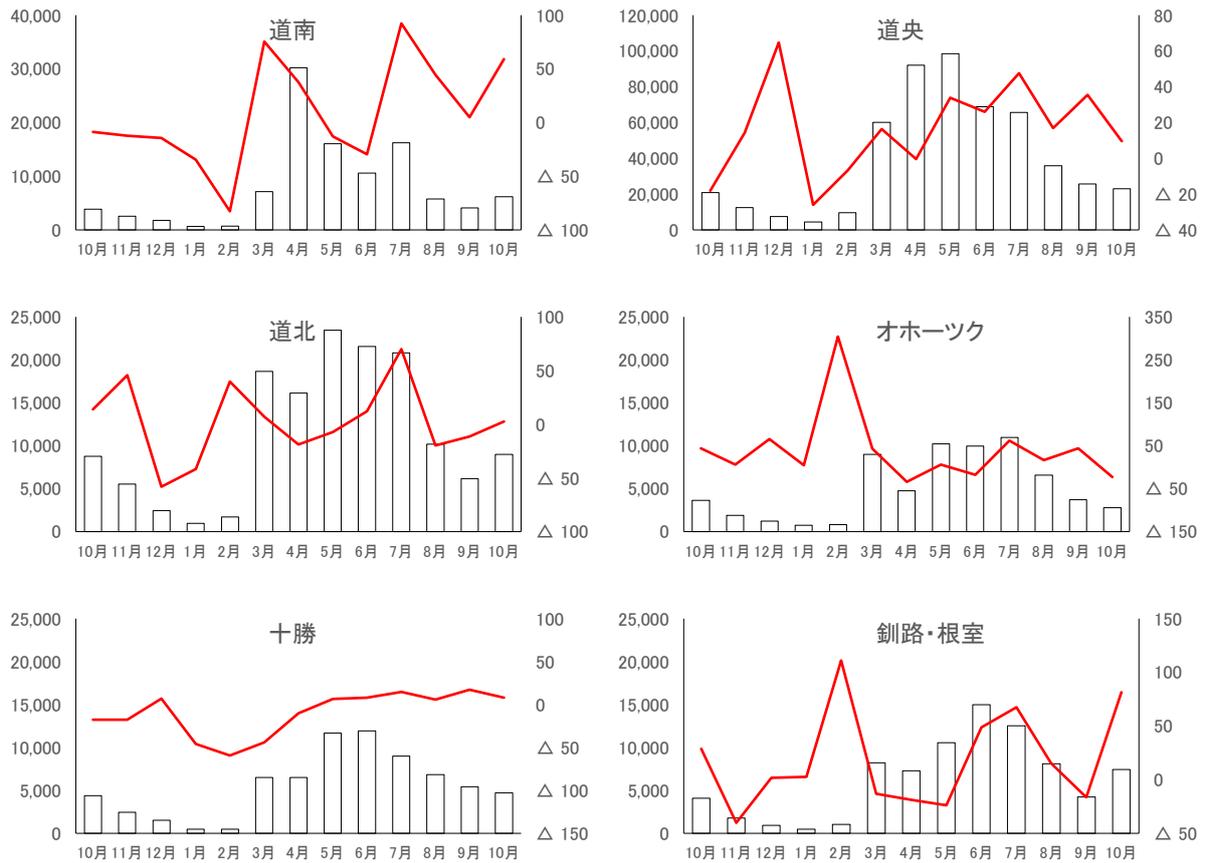
(億円)

(前年同月比：%)



(資料：(株)北海道建設業信用保証)

■各圏域の公共工事請負金額（右軸：前年同月比%）

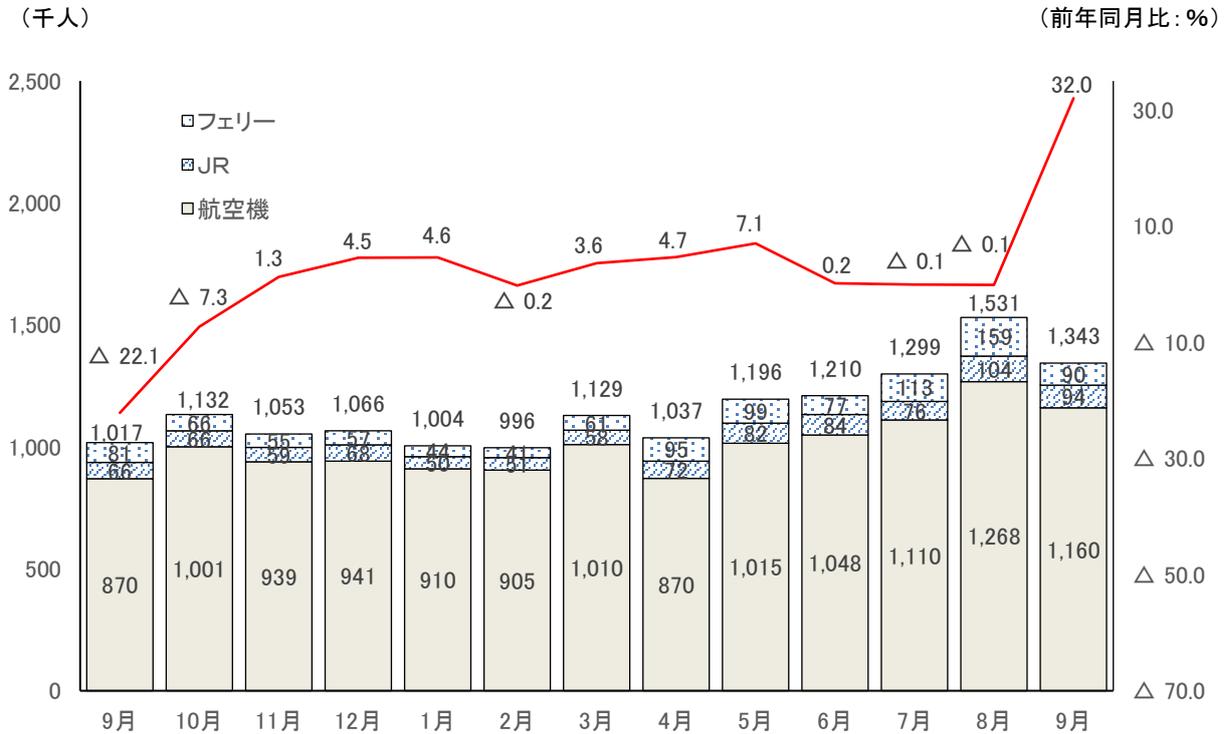


(資料：(株)北海道建設業信用保証)

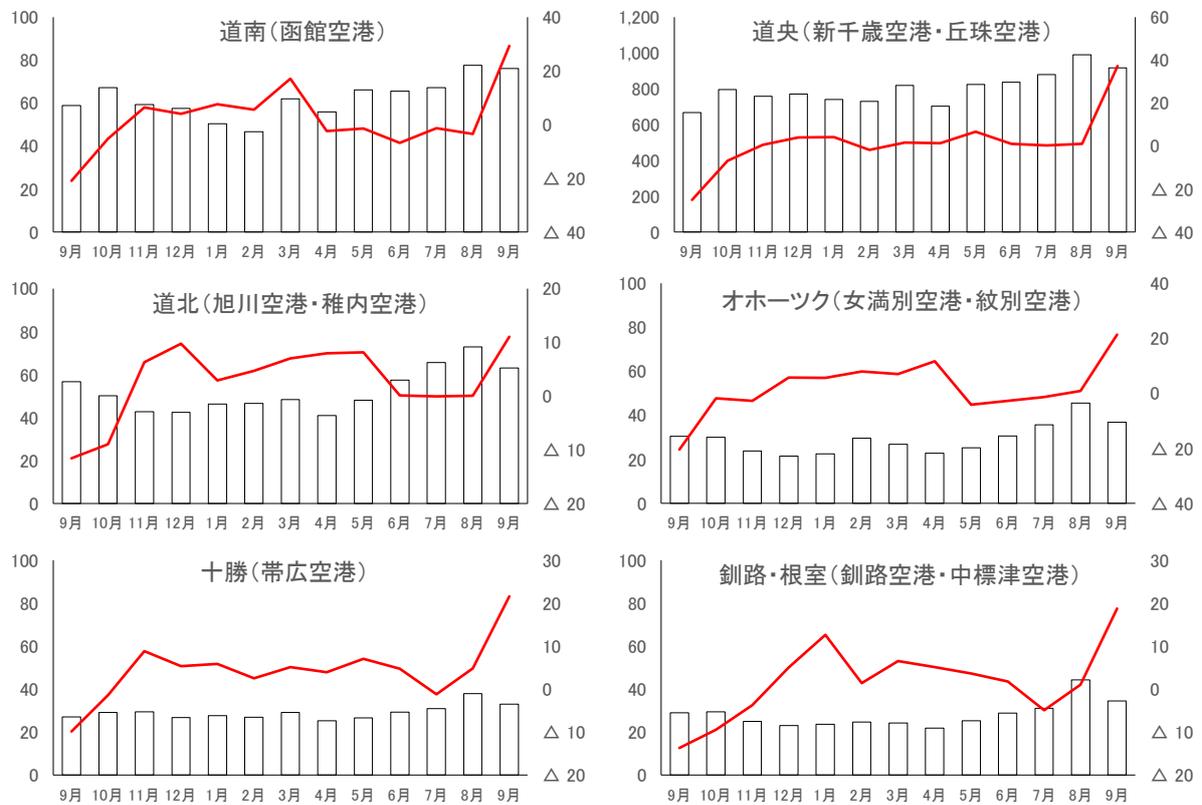
■観光～改善の動きに弱さが見られる

来道者数（9月）

来道者数は、134万3千人で前年同月比32.0%の増加となり、3か月ぶりに前年を上回った。



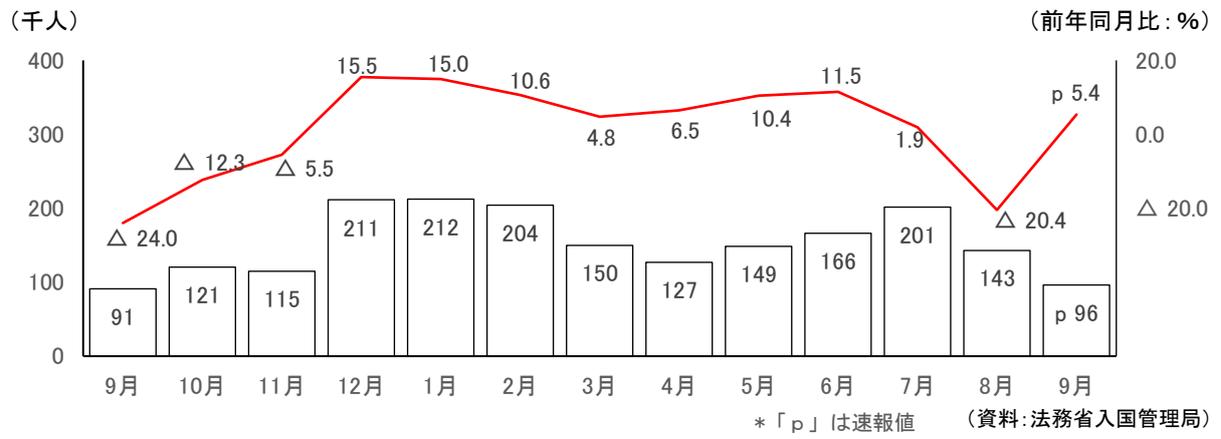
■各圏域の航空機利用による来道者数（左軸：千人、右軸：前年同月比%）



(資料：(公社)北海道観光振興機構)

来道外国人数（9月）

本道に直接入国した外国人は、9万6千人で同5.4%の増加となり、2か月ぶりに前年を上回った。



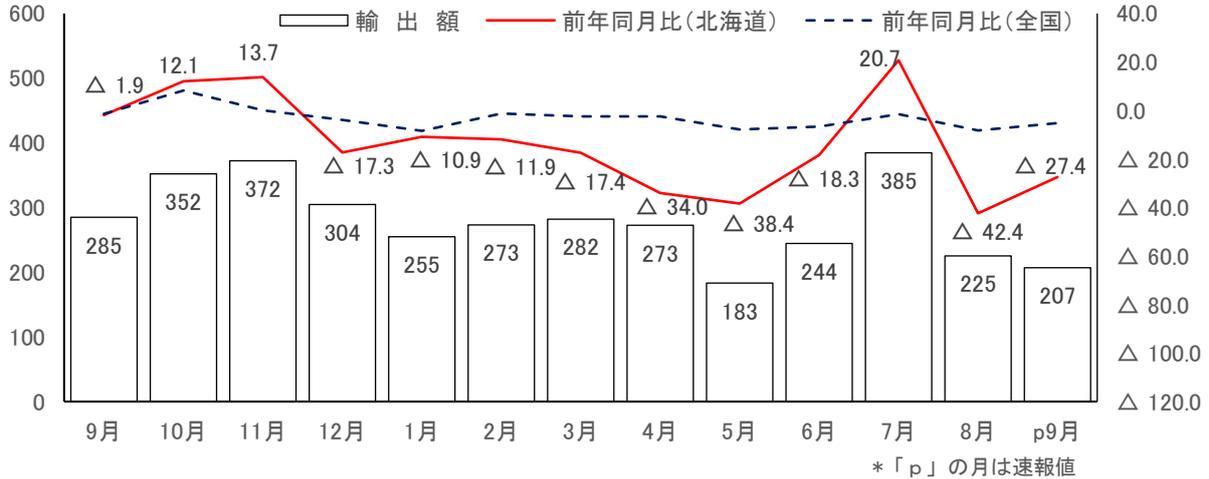
■輸出入～輸出額、輸入額とも前年を下回った

輸出額（9月）

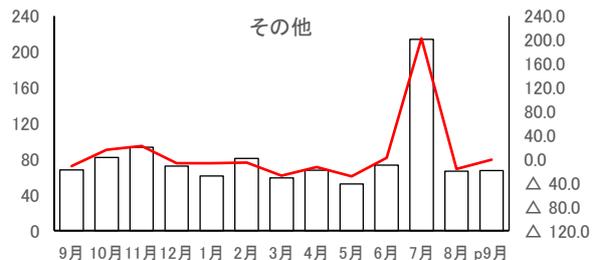
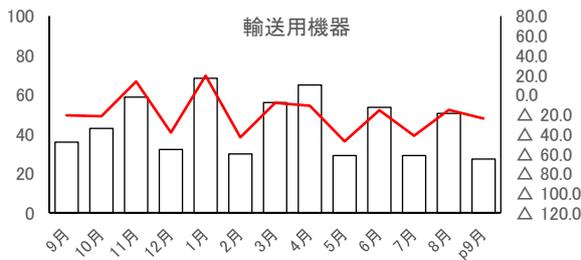
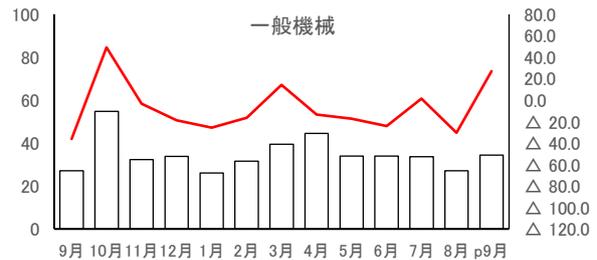
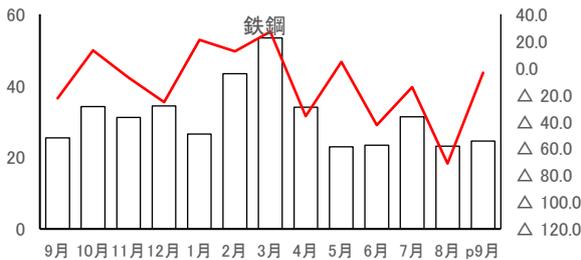
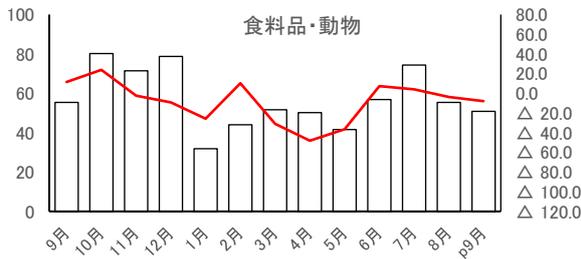
輸出額は、207億円で前年同月比27.4%の減少となり、2か月連続で前年を下回った。
品目別にみると、化学製品（有機化合物、鉱物性タール・粗薬製品）、自動車の部分品などが減少した。

(億円)

(前年同月比：%)



■種類別の輸出額（右軸は前年同月比%）



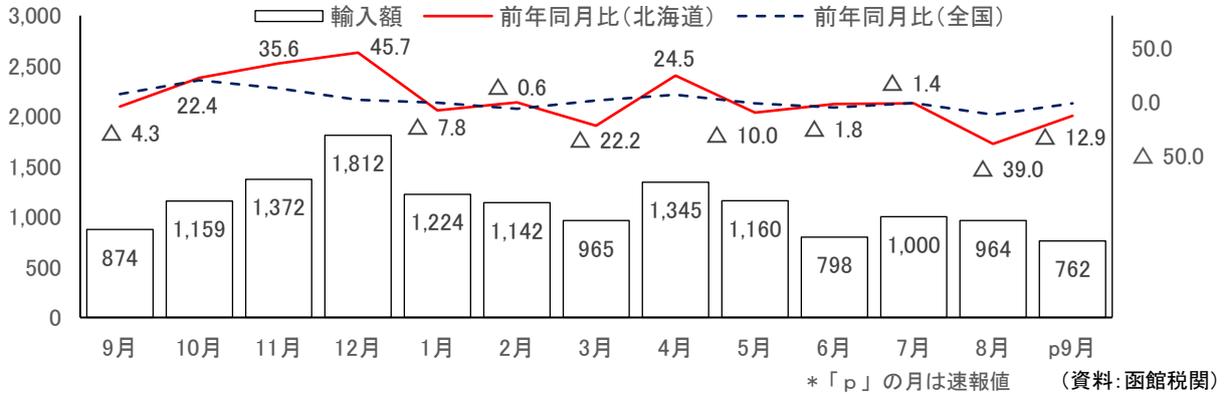
(資料: 函館税関)

輸入額（9月）

輸入額は、762億円で同12.9%の減少となり、5か月連続で前年を下回った。
品目別にみると、石油製品、石油ガス類、肥料などが減少した。

(億円)

(前年同月比：%)



■企業倒産～倒産件数、負債総額とも減少した

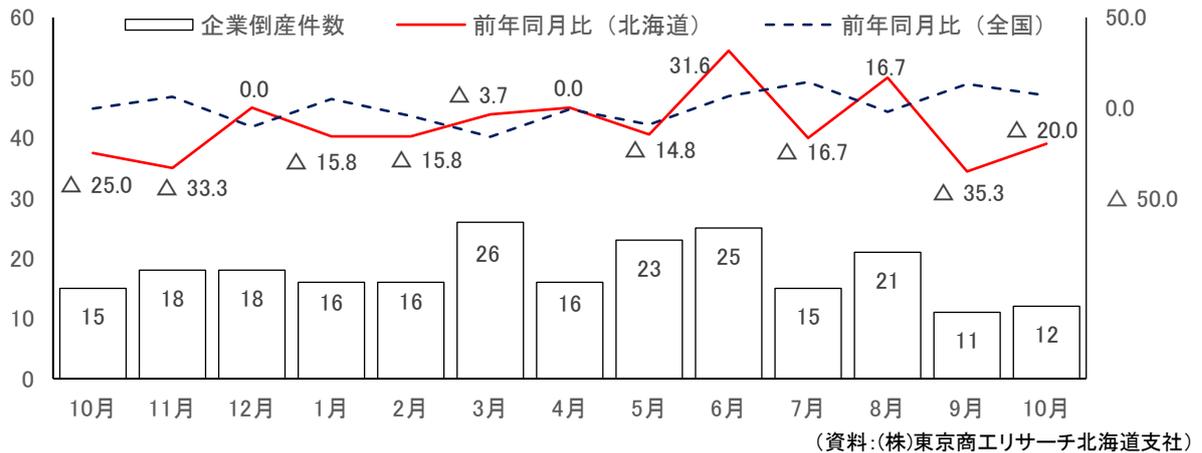
倒産件数（10月）

企業倒産件数は12件で前年同月比20.0%の減少となり、2か月連続で前年を下回った。
原因別でみると、販売不振が9件（構成比75.0%）と半数以上を占めた。

業種別でみると、農林漁業、製造業、卸売業、サービス業がそれぞれ2件（同16.7%）となった。

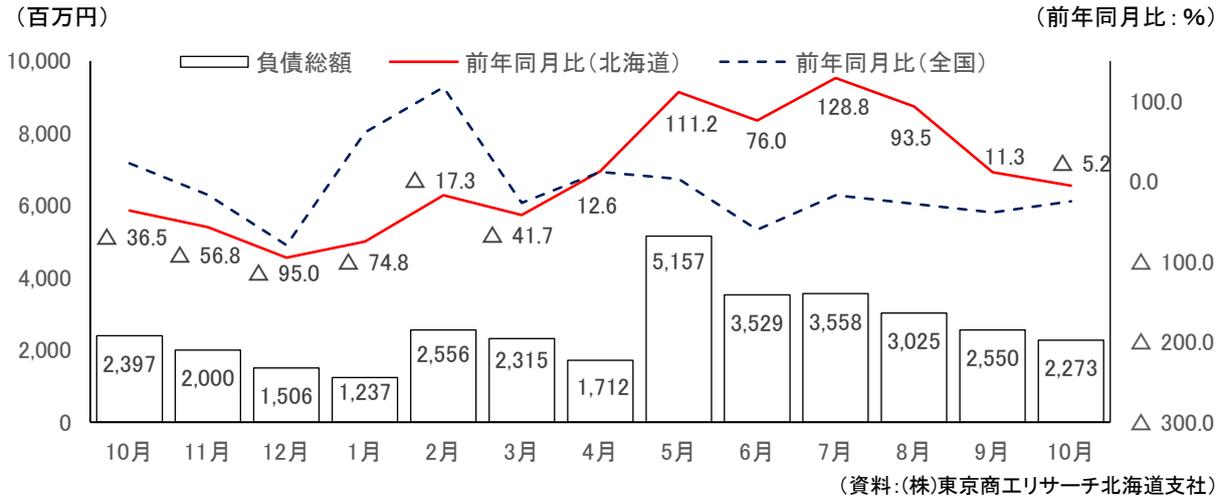
(件)

(前年同月比：%)

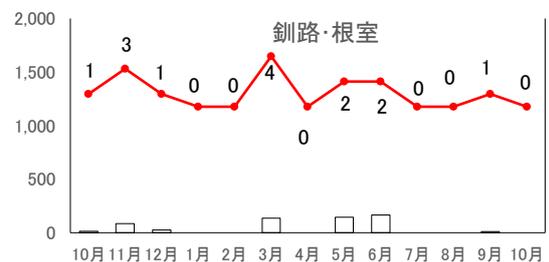
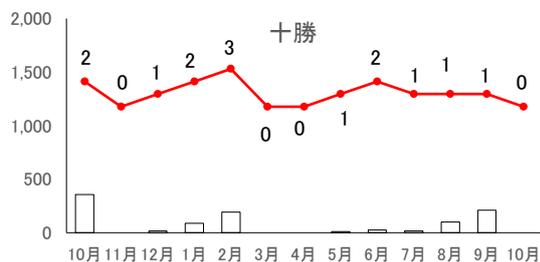
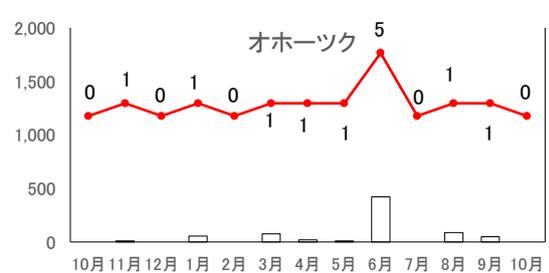
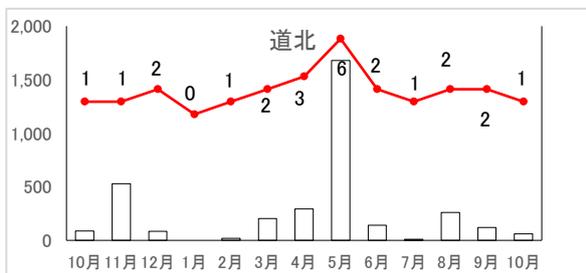
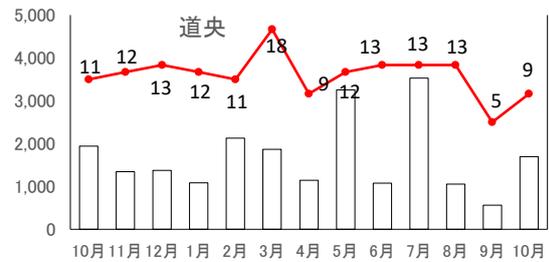
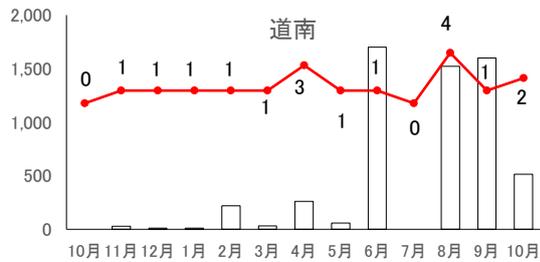


負債総額（10月）

負債総額は、22億73百万円で同5.2%の減少となり、7か月ぶりに前年を下回った。



■各圏域の倒産件数と負債総額 (百万円)



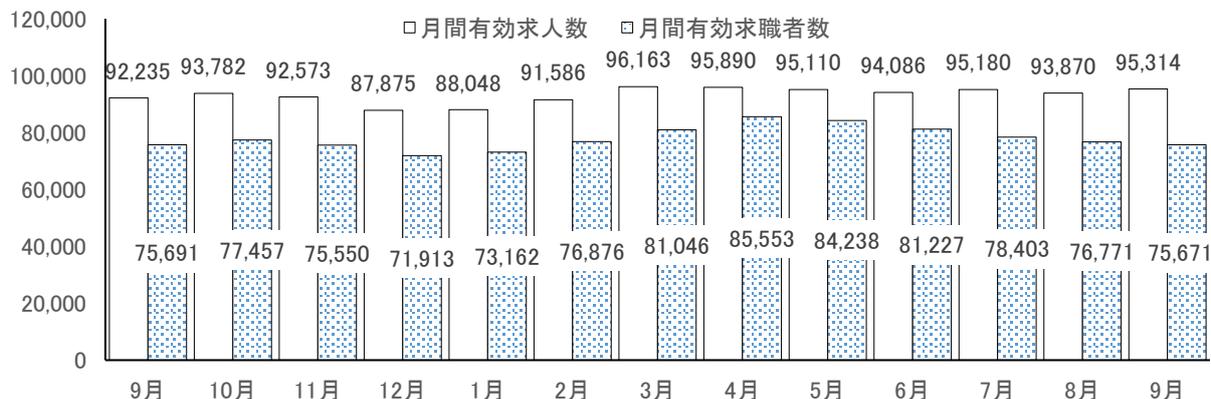
(資料):(株)東京商工リサーチ北海道支社)

■求人・求職 ～ 改善が進む中、人手不足感がみられる

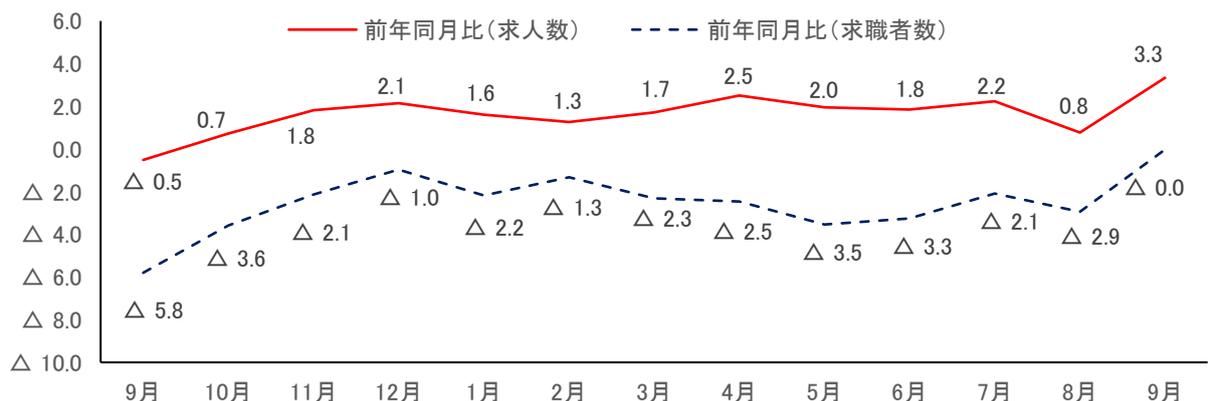
月間有効求人数・求職者数（9月）

月間有効求人数は、9万5,314人で前年同月比3.3%の増加となり、12か月連続で前年を上回った。月間有効求職者数は、7万5,671人で同0.0%の減少となり、95か月連続で前年を下回った。

(人)



(前年同月比：%)



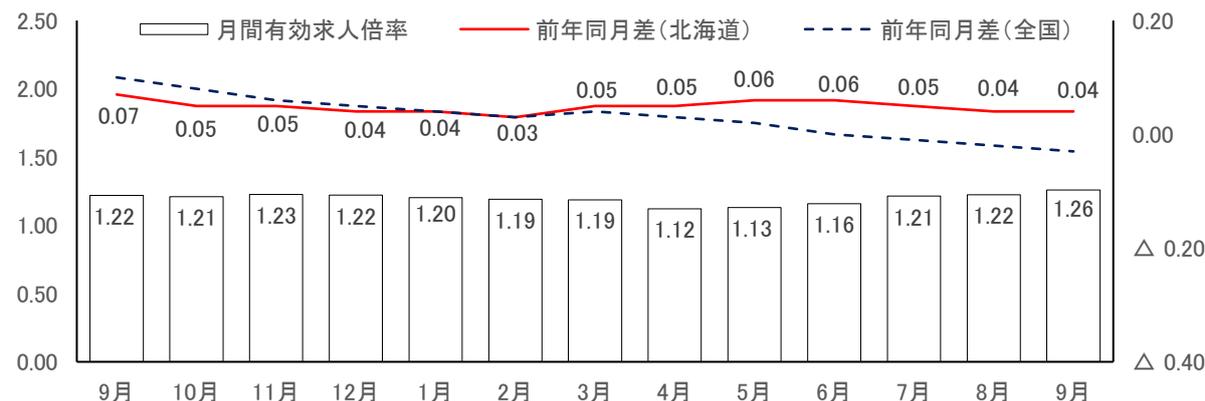
(資料：北海道労働局)

月間有効求人倍率（9月）

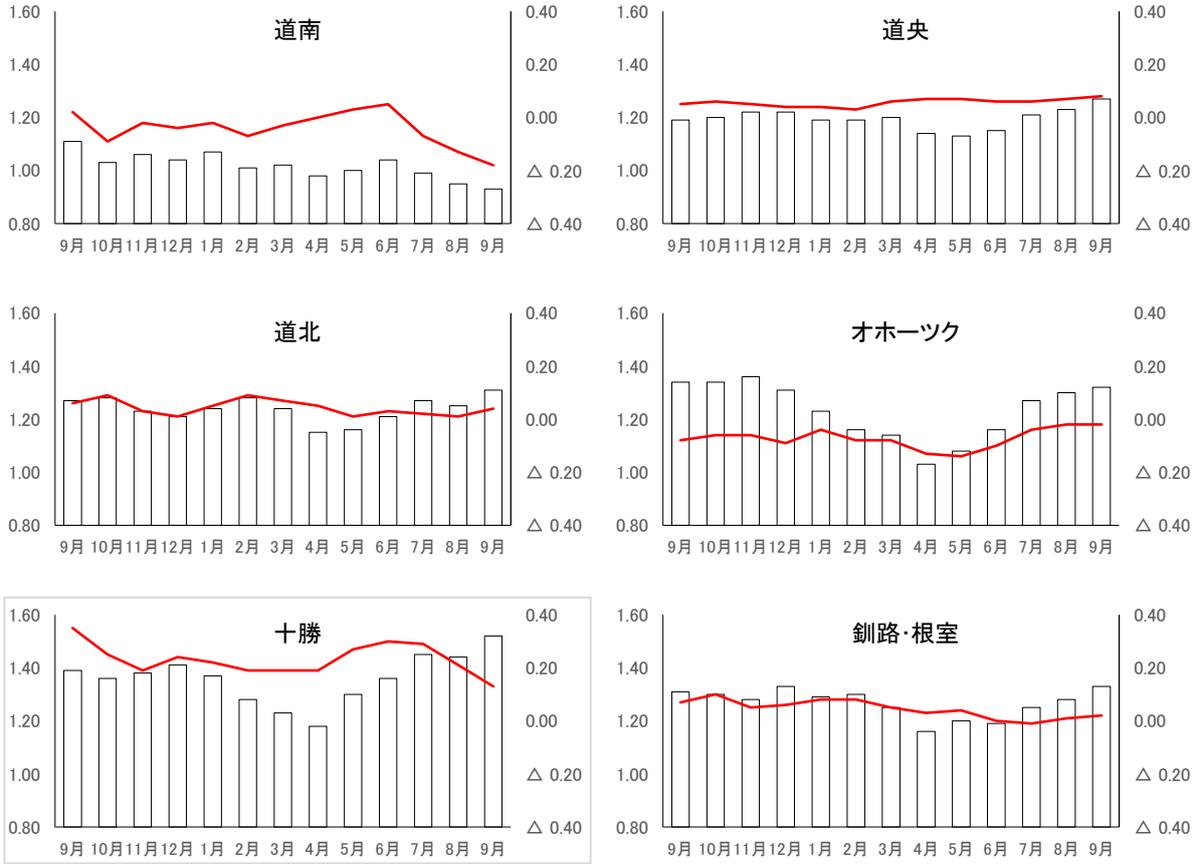
有効求人倍率は1.26倍で、前年同月差で0.04ポイントの増加となり、116か月連続で前年を上回った。

(倍)

(前年同月差：ポイント)



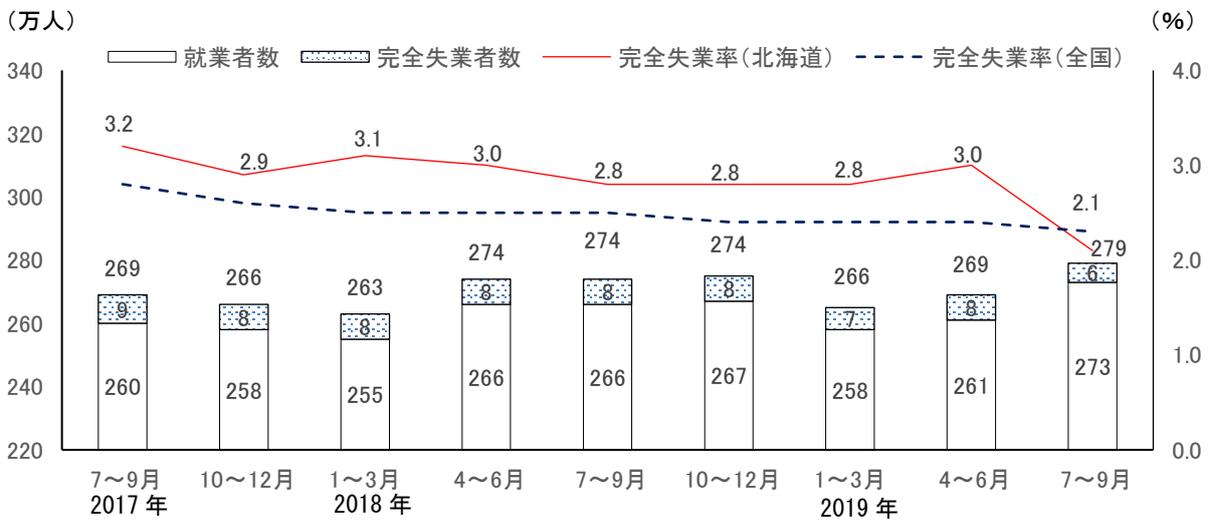
■各圏域の月間有効求人倍率（右軸は前年同月差：ポイント）



(資料: 北海道労働局)

完全失業者数、完全失業率（令和元年7月～令和元年9月）

完全失業者数は、6万人で前年同期と比べ、2万人の減少となっている。
完全失業率は、2.1%で前年同期と比べ、0.7ポイント低下となっている。

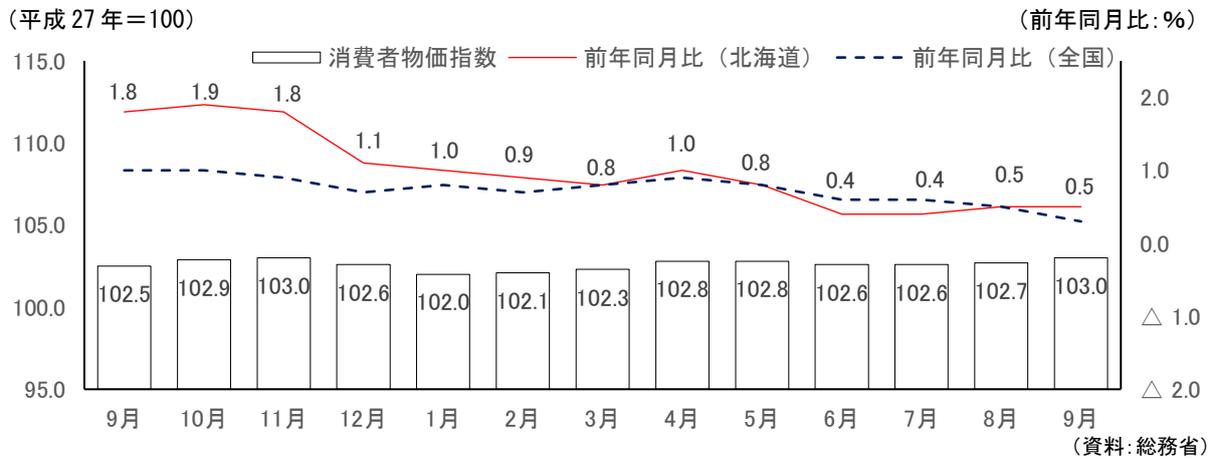


(資料: 北海道労働局)

■物価 ～ 消費者物価指数は前年を上回った

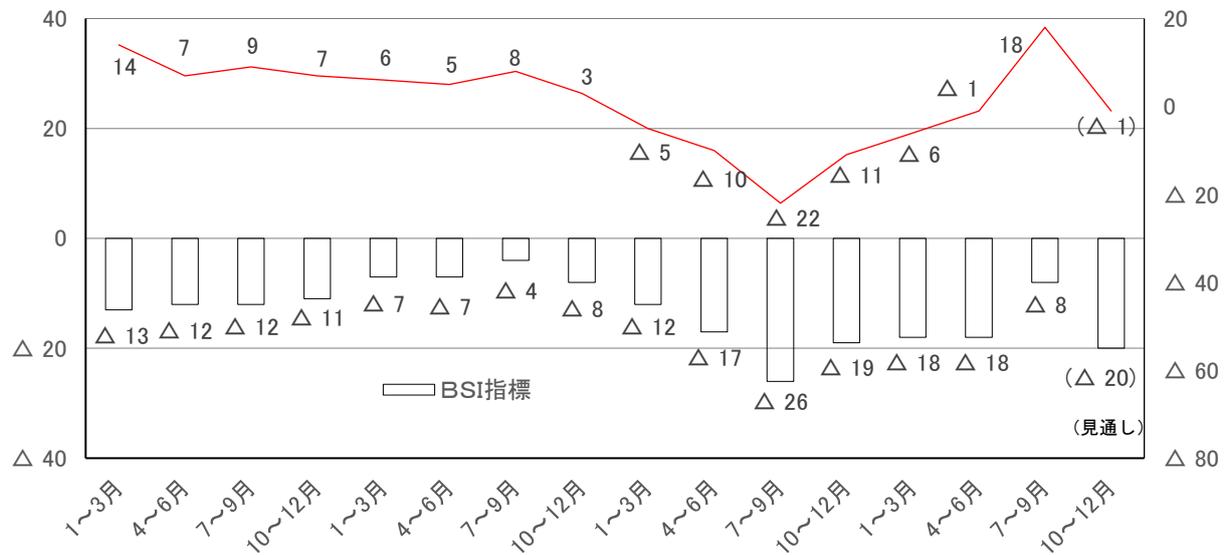
消費者物価指数（9月）

消費者物価指数（生鮮食品を除く）は、103.0 で前年同月比 0.5% の上昇となり、34 か月連続で前年を上回った。

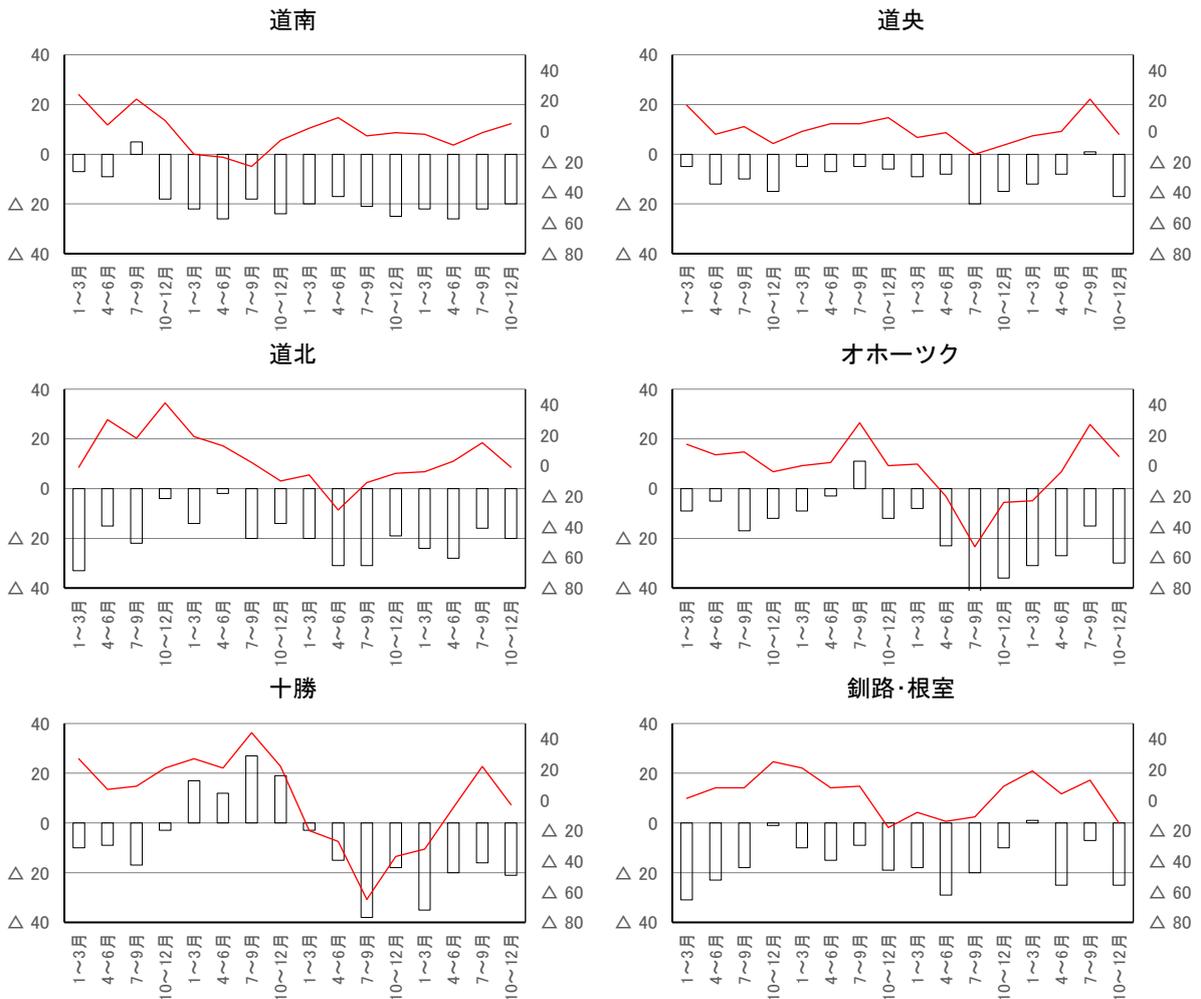


■企業経営者意識調査～ 前期から上昇している

令和元年7～9月期の業況感BSIは△8ポイントで、前期から10ポイント上昇しており、前年同期より18ポイント上昇している。来期は△20ポイントで、今期から12ポイント低下の見通しとなっている。



■各圏域の業況感BSI（右軸は前年同月差：ポイント）



■企業のみなさまから伺いました

◆百貨店（道央地域）

【駆け込み消費の反動が続く】

10月は、消費増税前の駆け込みがあった基礎化粧品や高額品を中心に反動減があり、11月以降も、一部回復の兆しは見られるが全体の底上げには繋がっていない。軽減税率が適用される食品関連の催事は好評で、イベント開催時は、来客数の落ち込みが抑えられた。

【国慶節時期の中国人客が減少】

10月上旬の国慶節の時期は、今年は建国70周年にあたり、国内で過ごす中国人が多かった影響もあるのか、客数自体が減少し、売上も前年度より減少した。

◆スーパー（道央地域）

【客数の伸び悩み】

10月は前年同月より祝日が1日多かったものの、客数が伸び悩み売上減となった。消費者の節約志向が続くなかで消費増税が実施され、各社の価格競争に拍車がかかることを懸念している。

【酒類と日用品で消費増税後の反動減】

酒類と日用品は、軽減税率が適用されないことから9月の売上高前年比は伸びたが、10月は反動減で減少した。軽減税率適用の食料品については、ストックできる日配品で若干同じ傾向がみられる程度で、生鮮食品については大きな影響はなかった。全体として5年前の増税のときよりも駆け込み買いと反動減は小さいとみている。

◆コンビニエンスストア（道央地域）

【一部に駆け込み需要の反動減】

10月は、中旬に台風の影響があったものの、月間を通じての売上は平年並みとなった。消費税増税後の駆け込み需要反動減は、アルコール飲料製品に一部みられたものの、2014年の増税時ほど大きくない。キャッシュレス決済は増税後に大きく増加しているが、アルコール飲料以外の売上の動きが増税に関係しているかどうかは、もう少し長期的に見ないと何とも言いえない。

◆漁業関係団体（道北地域）

【ホタテの漁獲量は回復するも輸出に弱さ】

ホタテの漁獲量は、2015年の大型低気圧以前の80%程度まで回復しているが、中国経済の減速で、中国国内の個人消費が伸び悩んでいることが影響し輸出が落ち込み、販売高は低調に推移している。

【秋サケの不漁が続く】

秋サケは不漁が続いており、魚体も小ぶり化している。外国産のマスやベニザケが輸入されていることから、不漁にもかかわらず価格は上がっていかない。

◆水産食料品製造業（道北地域）

【ホタテ製品の製造が順調】

今年は、サケの漁獲量は少なかったものの、ホタテについては、4年前の大型低気圧の影響で低迷だった時期から、回復しており、冷凍ホタテ貝柱などの加工品製造が順調に推移している。大型貝の仕入値が高く、利益を出すのは難しいこともあるが、漁獲量の回復は、運送業や資材業など関連業界にも連動し、地域の景況感は良くなっている。

【人手不足は一層深刻】

人手不足が一層深刻であり、外国人技能実習生を受け入れるために、宿舍の増築や改修などの設備投資をして従業員の確保に努めている。繁忙期は、加工処理が追い付かず、ホタテを貝付きで販売することもあった。

◆経済団体（道北地域）

【イカの不漁が地元小売店に影響】

近年、全国的にスルメイカが不漁の中、道北では好調のためイカ釣り漁船が多数寄港していたが、今年は、道北でも不漁となり寄港数が著しく減少し、食料品や燃料など、地元小売店の消費が落ち込んだ。

【生乳生産と宿泊施設が好調】

酪農の大規模化に加え乳価安定の後押しもあり、生産販売額は順調に推移し、さらに牛乳を使用したお菓子やアイスの製造が好調。また、世界最大規模の蓄電池設備事業で工事関係者が増加しており、宿泊施設も好調となっている。

◆建設業（道北地域）

【公共工事を順調に受注】

当社の事業は国や道の公共工事の請負が多くを占め、今年度は、漁港整備工事など国土強靱化対策関連事業の受注増加などにより増収を見込んでいる。なお、消費税の増税については、発注元が適正に増税分を積算して工事完成高に反映しているため、影響は出ていない。

【人材流出などで厳しい人手不足】

現場監督や作業技術員などの人手不足が顕著で、入札参加に影響が出ることもあるほど深刻になっている。東京オリンピックや首都圏の再開発事業などで建設需要が旺盛な本州の大手建設会社のスカウトにより、北海道の人材が流出している。土木を学ぶ学生が少なくなっている中、採用のターゲットを高校生に絞り、会社で一から育てようと考えているが、募集しても集まらず厳しい状況である。

【働き方改革の実践は困難】

働き方改革の取組にあたっては、天候に左右されやすい漁港整備工事が多いため、労働時間の調整や休日・休暇の確保で苦慮している。時間外労働の縮減で年収が下がることのないよう賃金や賞与を上げるなどしているが、人材確保と人件費増加のジレンマがあり、正直なところ働き方改革の実践に困難を感じている。

最近の経済動向

令和元年11月号

編集・発行 北海道経済部経済企画局経済企画課

TEL 011-204-5139

「最近の経済動向」のデータ集は、北海道のホームページでご覧になれます。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/ksk/tgs/saikin-doukou.htm>